

## 名取市協働提案事業団体調査書

令和 年 月 日

団体名			
団体の所在地			
代表者職		代表者氏名	
団体の連絡先			
団体のEメール			
設立年月日			
設立目的	規約又は定款等に記載されている目的を記入してください		
活動分野  該当する項目に ✓をつけてください。 複数でも可。	<input type="checkbox"/> 保健、医療、福祉の増進	<input type="checkbox"/> 国際協力	
	<input type="checkbox"/> 社会教育の推進	<input type="checkbox"/> 男女共同参画の形成促進	
	<input type="checkbox"/> まちづくりの推進	<input type="checkbox"/> 子どもの健全育成	
	<input type="checkbox"/> 観光の振興	<input type="checkbox"/> 情報化社会の発展	
	<input type="checkbox"/> 農山漁村・中山間地域の振興	<input type="checkbox"/> 科学技術の振興	
	<input type="checkbox"/> 学術、文化、芸術、スポーツの振興	<input type="checkbox"/> 経済活動の活性化	
	<input type="checkbox"/> 環境保全	<input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充	
	<input type="checkbox"/> 災害救援	<input type="checkbox"/> 消費者の保護	
	<input type="checkbox"/> 地域安全	<input type="checkbox"/> 市民活動団体の運営、活動の支援	
	<input type="checkbox"/> 人権の擁護・平和の推進	<input type="checkbox"/> 前各号に掲げる活動に準ずる活動として 都道府県又は指定都市の条例で定める活動	
主な活動拠点			
活動実績	規約又は定款等に記載されている団体の活動について、これまでの実績を簡潔に記入してください。		
会員数	個人会員 ( ) 人	団体会員 ( ) 団体	
財政規模 (支出ベース)	前期又は令和5年度決算 ( ) 円		

## &lt;事業内容に関する問い合わせ先&gt;

連絡者氏名		自宅電話番号	
連絡者住所		携帯電話番号	
メールアドレス			

## 【添付書類】

- (1)  規約又は定款等の写し (2)  役員名簿及び構成員名簿  
(3)  前期又は令和5年度の収支報告書 (4)  前期又は令和5年度活動報告書  
(5)  当期又は令和6年度の収支予算書 (6)  当期又は令和6年度の活動計画書  
(7)  団体の活動内容が分かるもの(チラシ、パンフレット等)

※(1)～(6)については、直近の総会資料の添付でも可とします。

(様式2)

## 名取市協働提案事業（担い手育成型）提案書

令和 年 月 日

名 取 市 長 あて

(申請者)

団体名

団体の名称、団体の住所を  
記入してください。

団体住所

代表者職・氏名

代表者の肩書・氏名を  
記入してください。

例) 会長 ●● ●●

このことについて、関係書類を添付して次のとおり提案します。

<p>1 応募区分 2 事業の名称</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 担い手育成型</p>	<p>事業の名称をご記入ください。 事業の名称は ●●●●●●事業 と 最後に事業をつけて20字以内になしてください。 (●の箇所は18文字以内をお願いします。) 例) 1日6グラム正しく美味しく減塩事業</p>
<p>3 事業の概要 (簡潔にご記入 ください)</p>	<p>この事業の概要を100字程度で記入してください。 この内容は、広報やホームページ等に掲載しますので、この文面だけで取り組む内容がわかるように、ポイントをわかりやすく簡潔に記入してください。 例) この事業は、〇〇〇〇を目指し、市民に減塩の大切さを知ってもらうものです。</p>	
<p>4 総事業費及び 名取市負担額</p>	<p>総事業費(A) 124,000 円 (うち、名取市に支出を求める額(B) 100,000 円)</p>	
<p>5 実施期間</p>	<p>補助金交付決定日 ~ 令和 6 年 12 月 31 日</p>	
<p>6 事業の分野  該当する項目に✓を つけてください。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 保健・医療・福祉の増進    <input type="checkbox"/> 社会教育の推進    <input type="checkbox"/> まちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 観光の振興    <input type="checkbox"/> 農山漁村、中山間地域の振興    <input type="checkbox"/> 学術・文化・芸術・スポーツの振興 <input type="checkbox"/> 環境の保全    <input type="checkbox"/> 人権の擁護・ この事業において、該当する事業分野の項目に ✓をつけてください。    の形成促進 <input type="checkbox"/> 子どもの健全育成    <input type="checkbox"/> 情報化社会の発展    <input type="checkbox"/> 科学技術の振興 <input type="checkbox"/> 経済活動の活性化    <input type="checkbox"/> 職業能力の開発・雇用機会の拡充    <input type="checkbox"/> 消費者の保護 <input type="checkbox"/> その他 (    この事業を実施する場合における補助金の額や協働の形態 についての確認です。該当する□に✓をつけてください。    )</p>	

### 〈補助金についての確認〉

<p>Q 1</p>	<p>補助金の額は、名取市協働事業審査会において決定され、審査の結果『採択』された場合でも、補助金の額が希望の額（別紙名取市協働提案事業提案書、4 名取市負担額(B)）に沿えない場合があります。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 理解した</p>
<p>Q 2</p>	<p>上記の場合でも事業の実施が可能ですか。</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 実施可能 ・ <input type="checkbox"/> 実施不可能</p>
<p>確認日 令和 ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日 代表者氏名 ( )</p>		

(様式3)

## 提案事業の事業計画書

### 1 市と協働して解決したい課題・事業の目的（事業実施の背景）

どのような課題を改善したいのか、課題が生まれた背景や現状を踏まえて、記入してください。

例) 国民健康保険加入者の特定健診の結果から、約4.5人に一人が高血圧になっていることがわかりました。また、宮城県の食塩摂取量は、47都道府県において、男性ワースト1位、女性ワースト9位となっており、食塩摂取量が多いことがわかります。そのため、生活の中で減塩に取り組むことが必要であると考えました。

### 2 事業内容（目的達成のためにどのような活動を行うのか）

事業の目的を達成するためにどのような活動を行うのか、わかりやすく記入してください。

例) 減塩の大切さを知ってもらい、無理せず減塩に取り組んでもらうため次の活動を行います。

○「減塩ラボ」というワークショップを開催

9月コース：2回 10月コース：2回 計4回

各コースの1回の所要時間は2時間程度（10時から12時）

(1) 適正な食塩量を知ってもらう

(2) 実践的な減塩のコツを知ってもらう

<ワークショップの内容>

(1) 適正な食塩量を知ってもらう

・見える化して適正な食塩量を知ってもらう

・自宅で作った味噌汁を持参してもらい、現在の塩分濃度を調べる

(2) 実践的な減塩のコツを知ってもらう

・減塩のしょうゆや味噌を使って、食材本来の味の楽しみ方を知ってもらう

・食材を選ぶときのポイント

・外食するときのポイント

・調理方法や味付けのポイント

○減塩のリーフレットを作成する。「減塩ラボ」の参加者と公民館で配布する。

・リーフレット（〇〇〇部作成）

### 3 事業の対象（どのような人を対象とするか）

事業の対象者を記入してください。

例) 市内在住又は市内に通勤している方 各コース定員20名

### 4 事業の広報活動（チラシ印刷枚数・配布先・SNSや広報周知の活用等）

事業についてどのように周知するのか記入してください。

例) チラシ（A4サイズ、両面カラー）市役所、各公民館、図書館、名取駅に配架  
 広報掲載（募集案内8・9月号）  
 団体のSNS（インスタグラム）で募集の広報をする

## 5 この事業における団体の強み

提案団体の持つノウハウや専門知識など、この事業における団体の強みを記入してください。

例) 当団体は、これまでに公民館等で〇〇〇等の活動を行い、健康に長生きするための食生活改善を促す取り組みを行ってきました。また、地域に根差して活動したノウハウやネットワークを生かし、幅広い年齢にアプローチできると考えています。

## 6 市と協働したい理由・協働の必要性

(協働を希望する課： **保健センター** 課 ・ 想定なし )

目的達成のために、市との協働が必要な理由、市との協働により期待できることや相乗効果を記入してください。

例) ・市が持っているノウハウ等の情報を得られ、互いに情報共有できる。  
 ・市が持つ情報発信の活用により、広報・宣伝・PRがしやすく、事業内容を広く周知できる。  
 ・市と協働して実施することにより、当団体の認知度が高まる。  
 ・当団体の社会的信用が上がり、事業に対する市民の理解と協力を得ることができる。

## 7 市に期待する役割 (✓してください)

- ✓ 情報提供 (事業に必要な情報の提供)
- ✓ 場所の確保 (市施設を使用する際の確保)
- ✓ 広報等での周知 (広報なとりやHPの掲載、報道関係への周知)
- ✓ 関係機関等への調整 (市が関連する機関等へ調整)
- その他 ( )

## 8 期待する成果及び効果 (目指すゴール)

「1 市と協働して解決したい課題・事業の目的(事業実施の背景)」の結果となる、これから目指すゴールや達成したいことを記入してください。

例) 減塩に関心を持ち、取り組む市民が増えることにより、食生活が改善され、医療費削減に繋がることが期待できます。また、健康寿命が延び、いきいきと暮らすことができると思います。

※過去に採択・実施した事業を継続する場合、又は市が同一事業と判断した場合、ご記入ください。

実施年度・事業名	
継続して提案事業を実施する必要性	<p>これまで名取市協働提案事業で実施した事業を継続して提案する場合や市が同一の事業と判断した場合は、継続して実施する必要性(市民ニーズがある等の理由や根拠等)と、事業を継続するための資金確保についてどのように検討したのか記入してください。</p>
自己資金確保のための検討等	

## 9 事業スケジュール

年月	内容	募集予定人数	団体の活動人数
	事業のスケジュールを記入してください。 実施可能なスケジュールとなるように注意してください。		
6月	ワークショップ時のレシピ等を検討 リーフレット作成		10名
7月	ワークショップ参加者募集のチラシ作成 広報原稿作成		10名
8月	9月コース募集開始、広報8月号掲載、チラシ配布		5名
9月	10月コース募集開始、広報9月号掲載、チラシ配布 9月コースのワークショップ開催（2回）	20名	10名
10月	10月コースのワークショップ開催（2回） 9月コースのワークショップのアンケート集計	20名	10名
11月	10月コースのワークショップのアンケート集計 各公民館へリーフレットを配布する		10名
12月	事業の振り返り、実績報告書提出		10名

※募集予定人数・団体の活動人数は、イベント予定がある場合に想定している人数をご記入ください。

(様式4)

記入例

## 提案事業の収支予算書

### 事業収支計画

事業に係る見積り金額（総事業費）（A）	124,000	円
うち名取市に支出を求める額（B）	100,000	円

消費税について（**消費税免税業者**・消費税課税業者）どちらかに○をつけてください。  
 ※消費税免税業者は「税込」、消費税課税業者は「税抜」で見積額を記入してください。

（収入）

区分	見積額（円）	積算根拠（数量、単価など）	税込・税抜 ○ 囲み
市に支出を求める額（B）	100,000		
実費徴収	24,000	(1回300円×2回×20人)×2コース	
		自己資金がある場合、実費負担で徴収する場合金額を記入してください。	
合計（A）	124,000		

（支出）

区分	見積額（円）	積算根拠（数量、単価など）	税込・税抜 ○ 囲み
報償費			
旅費			
需用費			
消耗品費			
印刷製本費			
役務費			
通信運搬費			
保険料			
手数料			
使用料			
合計（A）	124,000		

### <事業に係る旅費> ※

旅費
旅費に計上する際の、根拠となる資料を添付していただきますが、距離や経路等、算定の根拠を記入してください。 ※自家用自動車を利用する場合は、全路程を通算し1km(1km未満切り捨て)当たり定額(37円)で算定してください。

※経費を計上する場合は、根拠となる資料（団体で定めている規定など）を添付してください。